▲元眞社
（文選科）
原 [illegible]五郎

▲一色活版所
（歐文科）
◎古川常次郎 ◎若竹 直
◎石塚己之助 ◎浦野熊藏
伊東政次郎

▲大道社
（歐文科）（文選科）
●志水小一 ◎延島英一

▲小林印刷所
（文選科）
鷲尾新吉郎

▲外務省活版部
大山清二郎
宮澤四郎

▲毎日新聞社
◎溝井宗吉郎
◎武田鐵雄

▲ジャパン、ヘラルド社
◎金井文人 ◎鈴木一郎
◎宍戸精助 ◎高橋正道
◎伊藤信三 ◎足立チヨ

▲東京日々新聞歐文科
◎内田徳太郎
◎伊藤鐵次郎

●牛込區

▲研究社
（歐文科）幹事
◎小野福太郎 ◎金谷鐵三郎 ◎HU生 ◎深井剛之助 ◎尾又勝吹 ◎本橋福太郎
（文選科）幹事
◎須藤政治
◎渡邊定雄 ◎金谷徳次郎 ◎三浦征三郎 ◎秋山信良 ◎今井久平 ◎中村嘉三
須藤政治 森 健一 山田十一
竹村壽榮 ◎KO生 ◎渡邊定雄 ◎内田要太郎 ◎有田釜男
◎塚原勇吉 ◎須賀勇吉

▲興文社
（歐文科）
○梶田耕

▲文化印刷所
（和文科）
◎厚田正二
□YS生
□野村孝太郎
（文選科）
□桐生茂
□柿沼時貝
桐生謙
（解版科）
□中谷うめ
□TW生 □荻原とし
□山下なつ

●本郷區

▲正文舍
（歐文科）
◎木津常吉
（和文科）
◎鈴木憲三 ◎田中定義
◎日下生 ◎鈴木鶴吉 大淵榮太郎 須戸[illegible] 宮澤[illegible]吉
高橋昇 ◎清水房藏 ◎井戸三次郎 ◎内海又五郎

（文選科）
×瀧澤長松 ×飯塚徳藏 ◎松崎浩一 原 義家 ◎大塚 朗
柴田市太郎 鈴[illegible]長三郎 井關嘉雄 山本捷太郎 宮川 章
◎市川米太郎 ◎森 吉藏 ◎平野弘道 ◎湯ノ目政文 ◎原 とめ

▲杏林舍
坪田長五郎

▲鮮明舍
金子由太郎
杉浦のぶ

●小石川區

▲博文館印刷所
（歐文科）幹事
□川島徳次 亀井信次 ◎尾張平治
◎高山松太郎 ◎宮澤高○ 石田鐵三郎 小林美登
野津元次郎 □長谷川吟 ◎高木省三

▲開成館
◎安井 正 ◎三浦正一
◎井上龍郎 長尾一泰
花澤雄一郎

▲第二印刷
上坂寛雄

●市外

▲黒澤商店印刷部
（歐文科）
◎今井重次

▲橋山印刷所
◎眞許環
[illegible]西俊次
齋藤 清

●大阪

▲大阪毎日新聞
吉田總三郎

●無所屬

（歐文科）
門下塚 勇 菅野嘉助
富永義照 荻原卯之助
相田由太郎 YK生
（和文科）
△吉田修次郎 ◎金子清一郎 ◎清水 薫 ◎桑原練太郎 中尾新三郎 ○古本富三 ◎杉浦一のぶ 植木清一郎
山田金次郎 木村武三 野島八十八 内沼三郎 田中寅三郎 中田興四郎 北澤甲子
◎船木鐵太郎 ◎清川平成 平野重吉 ◎小竹久雄 ◎九里米吉 永井秀太郎 宮越信一郎

注意

會員諸君の移動は新舊社名を本部に御通知の事住所も亦本部迄御通知の事、會費納付の際は會員の人名を御記入の事

幹事諸君に御願

會費は毎月七日迄に納付のこと、會則第四條に規定してありますから毎月出得る限り早く本部が中屋印刷所内石川三雄、南雲鍵太郎、麻布區谷町六八三浦正一、有明堂歐文科川島元治に御届けなさい

理事
外務 中尾新三郎 同 岡澤卯三郎 同 南雲鍵太郎
同 水沼辰夫 會計 石川三雄 同 松尾要四郎
同 川島元治 同 三浦正一・編輯 [illegible]
同 平野重吉 同 岡野勝次 庶務 高崎岩吉
同 河内啓藏 同 坂口喜一 同 立田秦

信友會收支決算報告

（自大正十二年一月一日 至十二月廿八日）

●收入之部

一金三十二圓六十錢 十二月分會費
一金七圓八十錢 未納會費
一金一圓八十錢 前納會費
一金二圓 寄附（立田、梶川君）
計金四十四圓二十錢也
一金四十八圓二十錢 一月分會費
一金二十七圓 未納會費
一金三圓 前納會費
計金七十八圓二十錢也
一金九十五圓 寄附金
一金五十圓 新年號廣告代
計金百四十五圓也
小計金二百六十七圓四十錢

内譯

五圓 労働週報社
五圓 毎夕新聞社會員
四圓 ジャパンタイムス社會員
四圓 研究社會員及ダリヤ倶樂部
二圓 ジャパンアドヴァアタイザー社會員
二圓 三省堂會員
二圓 成[illegible]館會員
一圓 開進堂會員
一圓 今井勇次郎君
一圓 有明堂會員
二圓 博文館會員

五圓 大道社會員
六圓 松尾要四郎君
[illegible] 中屋活版所會員
[illegible] 岡千代治君
[illegible] 興文部會君
[illegible] 黒[illegible]君
[illegible] 溝井、武田君
[illegible] 開家人正同
九十錢 借[illegible]

●支出之部

一金二十錢 電車賃
一金一圓三十五錢 市内特別發送費
一金十七圓 松本會館料（一回分）
一金六圓四十錢 郵便切手
一金六圓六十錢 はがき
一金五十錢 はがき印刷代
一金十圓 過激法案反對運動費
一金一圓 全委員會席料
一金一圓 全委員會寄附
一金三圓 發行所費（一月分）
一金六十五錢 調布行電車代
一金五十錢 全日當
一金五圓 馬場常三郎氏弔慰金
一金五圓 山崎仙太郎氏全
一金七圓五十錢 名簿印刷代
一金七十六圓三十錢 會報印刷代（一月號）
一金三十六錢 人名用紙
一金五圓 大和新聞事業部（[illegible]）
一金二十五錢 學計簿
一金二圓五十錢 封筒一千枚
一金十五錢 書留及手替料
一金九十圓 新聞紙違反罰金
計金二百四十圓也（八月號）
一金二十七圓四十錢 差引殘高
一金六十六圓二十三錢 前月分繰越高
累計殘九十三圓六十三錢

●會債

金二百六拾二圓 信友 保證納附金額
金四拾圓 償還金
金九拾五圓五拾錢 寄附報告濟
金百三拾五圓五拾錢 合計
金百二十五圓五十錢 未償金

東京市小石川區中坂富町一三
日本印刷工組合
信友會

メーデー ― 勞働者のみの祝祭日

メーデーに參加せよ

メーデーは近づいた。それは俺達の日だ。それはブルジョアの知らない。全世界の勞働者がその國際的勢力と威力とを示すべき日だ。俺達が心から祝し得る唯一の祝祭日だ。

メーデーは、俺達が資本家や政府に對して不斷に行つて居る爭鬪を、此の日を期して職ひを新にし、一齊に彼等に肉迫し、最後の勝利を獲得する第一歩として俺達の強い團結の力で彼等資本家や政府に對して示す日だ。

メーデーは、世界中を同じ境遇にある俺達勞働者があらゆる生産を止め、全一日の業を休み、強大な示威運動を行ひ、俺達の勞働が如何に貴いものであるかを一般社會に示す日だ。

今や世界の資本主義は壞滅の淵に臨んで居る。彼等資本家階級は斷末魔の叫びと共に俺達勞働者に對して猛烈に逆襲して來た。だが滅びんと共に階級の悲鳴と、勝利と目指す俺達の歡聲、勝負の決は既に明かだ。

一千九百二十三年のメーデーは、
八時間勞働の即時に實施、
失業防止の徹底
生産權の獲得、
を標語として、俺達の團結の威力を示す日だ。示威運動に參加せよ

主催

總同盟關東同盟會
機械勞働組合聯合會
芝浦勞働組合
造機船工勞組合
相扶友會
工計工組合
時計工組合
南葛勞働組合
關東機械工組合
出版從業員組合
理髪技友會
正進會
信友會

世界を震はす五月一日の示威

勞働者の威力を示せ